



2012年度 保安品質方針

原子燃料工業株式会社は、安全を確保するという社会的使命を果たすため、安全文化を基礎とし、以下の保安品質方針を定める。すべての社員は、日々の保安活動に当たり、この方針を理解し、実践する。

(基本方針)

1. すべての活動において、安全の確保を最優先にする。
2. 法令、規制要求、社内ルール及び地域との協定を遵守する。
3. 核燃料物質の取扱いを厳格に行い、飛散・漏洩防止及び臨界の未然防止を徹底する。
4. 速やかな報連相が行われる風通しの良い職場を作り、社外への情報の透明性を高める。

(重点方針)

1. 東北地方太平洋沖地震の影響や高操業に鑑み、設備保全及び安全作業を徹底する。
2. 現場・現物・現実の確認結果に基づくなぜなぜ分析により、不安全事故を再発させない。
3. 防災対応、バックフィット対応等を確実に進め、法規制の変更に万全の備えをする。

2012年4月1日
原子燃料工業株式会社
社長 岩田善輔